

20代後半～30代転職希望者、職場の不満は「給与・年収」が過半数。 転職したい時期、「すぐに」「1ヶ月～半年後」「いい企業があれば」に三分【転職意識調査】

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、20代後半から30代の転職観をひも解くため、この年代の転職希望者を対象にインターネットアンケートを実施しました。現職もしくは直近の前職に対して不満に感じていることは「給与・年収が低い」が過半数。給与への不満は大半の人が抱えている一方、その他の要因では、自分の成長、会社の将来性、人間関係と、不満は人それぞれでした。仕事をスムーズに進めるうえで改善が必要だと思う点（3つまで選択）については、「人手不足で雑務が多い」「上司のサポートやフィードバック不足」がトップ2。転職を希望する時期は、「すぐに」と「1ヶ月～半年後」が3割前後、「いい企業があれば」が4割弱と、三分されました。

【TOPICS】

- (1) 今の職場の不満は「給与・年収が低い」が過半数 自分の成長、会社の将来性、人間関係…が続く
- (2) 職場の改善すべき点は「人手不足で雑務が多い」「上司のサポートやフィードバック不足」がトップ2
- (3) 転職を希望する時期は、「すぐに」と「1ヶ月～半年後」が3割前後、「いい企業があれば」4割弱と三分

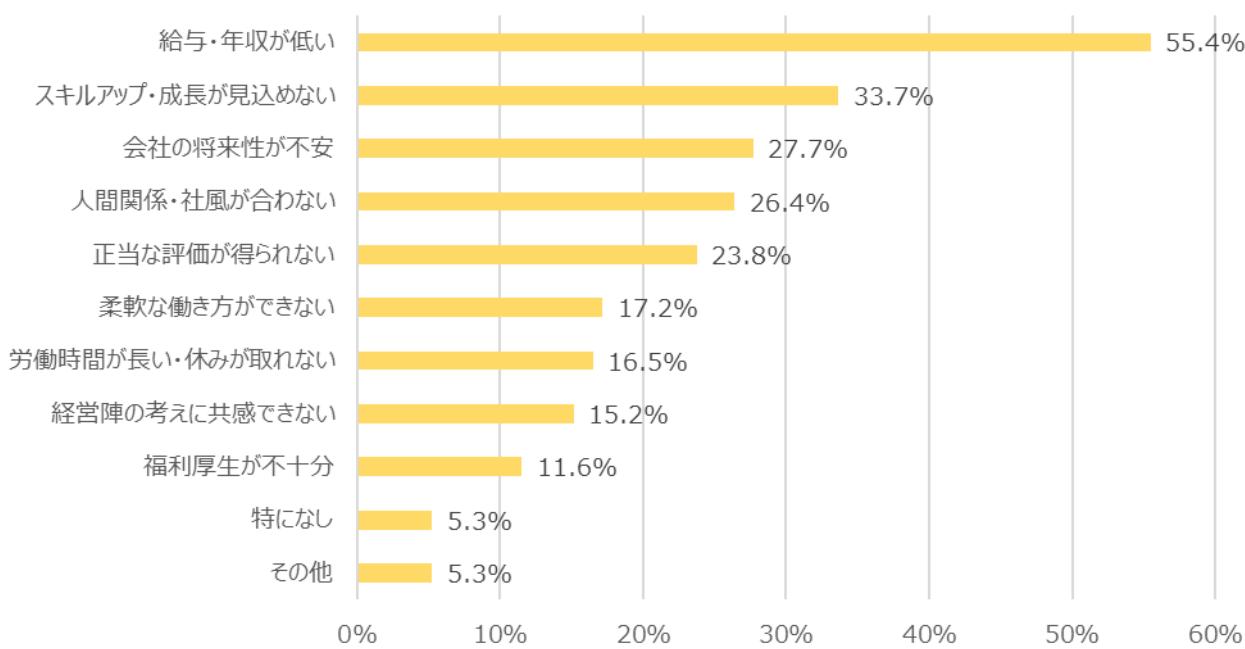
【調査の背景】

終身雇用が崩れて転職が当たり前となり、ある程度キャリアを積んだ20代後半から30代での転職も増えています。この年代の転職希望者が現職や前職に対して不満に感じていることや、仕事をスムーズに進めるうえで改善が必要だと思う点についてアンケートを実施しました。

- (1) 今の職場の不満は「給与・年収が低い」が過半数 自分の成長、会社の将来性、人間関係…が続く

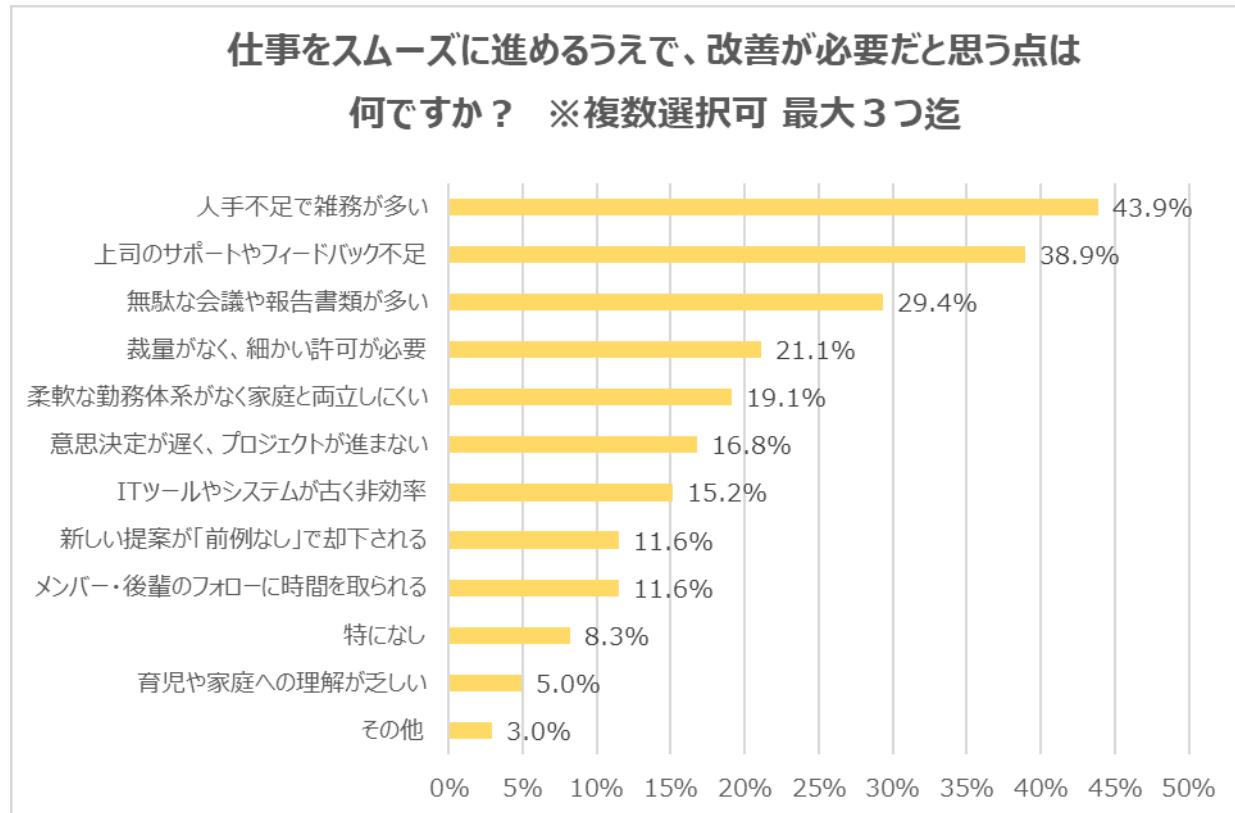
現職もしくは直近の前職に対して不満に感じていることは何ですか

※複数選択可 最大3つ迄



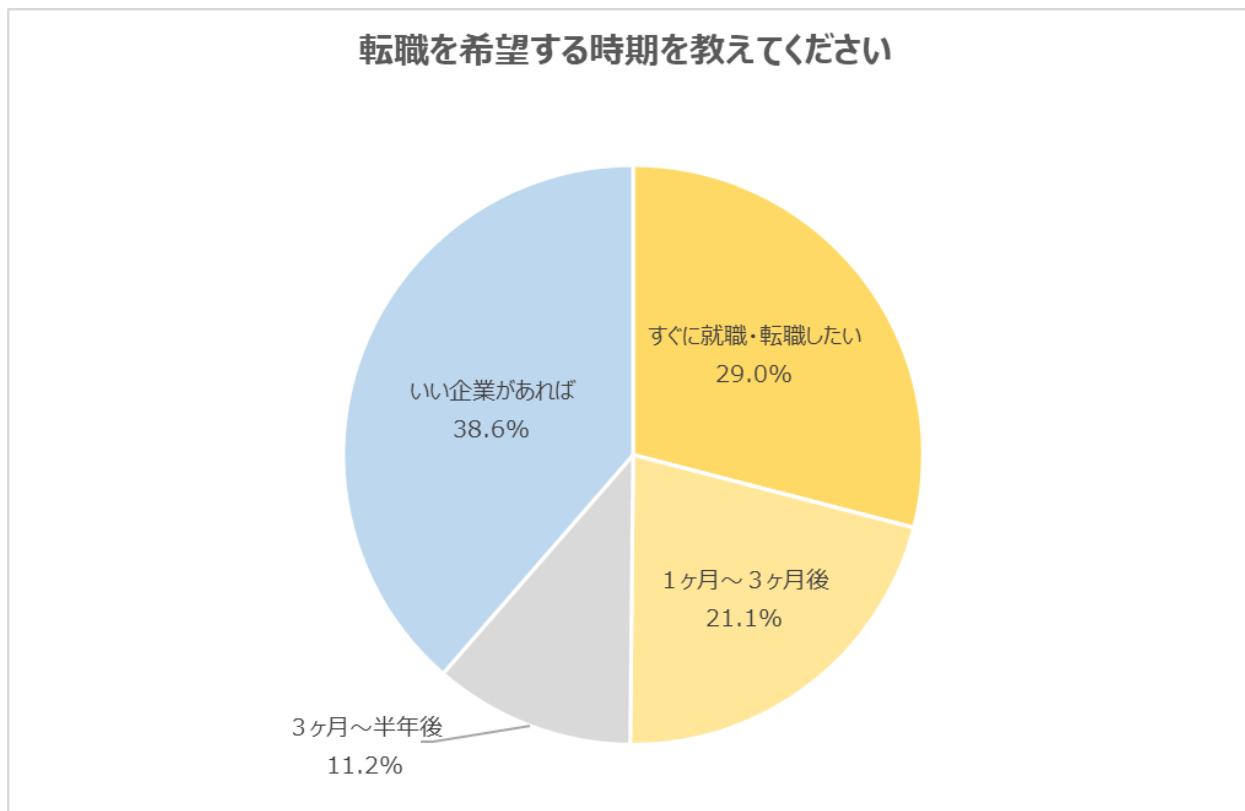
20代後半から30代の転職希望者に、現職もしくは直近の前職に対して不満に感じていることは何か（3つまで選択）を尋ねたところ、「給与・年収が低い」が55.4%と過半数を占めトップでした。次いで、「スキルアップ・成長が見込めない」33.7%、「会社の将来性が不安」27.7%、「人間関係・社風が合わない」26.4%が続きました。給与への不満は大半の人が抱えている一方、その他の要因では、自らの成長、会社の将来性、人間関係と、不満は人それぞれであることが分かります。

(2) 職場の改善すべき点は「人手不足で雑務が多い」「上司のサポートやフィードバック不足」がトップ2



仕事をスムーズに進めるうえで改善が必要だと思う点（3つまで選択）については、「人手不足で雑務が多い」43.9%、「上司のサポートやフィードバック不足」38.9%がトップ2。次いで「無駄な会議や報告書類が多い」29.4%、「裁量がなく、細かい許可が必要」21.1%が続き、社内の態勢や効率の悪さを指摘する項目が上位に並びました。

(3) 転職を希望する時期は、「すぐに」と「1ヶ月～半年後」が3割前後、「いい企業があれば」4割弱と三分



転職を希望する時期は、「いい企業があれば」が38.6%とほぼ4割を占めて最多。次いで、「すぐに就職・転職したい」29.0%、「1ヶ月～3ヶ月後」21.1%、「3ヶ月～半年後」11.2%の順でした。大きく分けると、「すぐに」と「1ヶ月～半年後」が3割前後、「いい企業があれば」が4割弱と、三分された形です。

■調査概要

- ・調査期間：2025年12月29日～2026年1月18日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：20代後半～30代の転職希望者（30代向け転職サイト「Re就活30」のサイト来訪者）
- ・有効回答数：303件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数280万人の「(20代が選ぶ)20代向け転職サイト7年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年～2025年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位) や「30代向けダイレクトリクルーティングサービス〈Re就活30〉」、会員数60万人の「スカウト型就職サイト〈Re就活キャンパス〉」を軸に、20代・30代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、「転職博」や「就職博」を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会】

<https://company.gakujo.ne.jp>

■お問い合わせ先

株式会社学情 広報担当

東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 9 階

TEL : 03-6775-4510 FAX : 03-6263-9033

メール : press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト : <https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧 : https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485